

大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課
 (地独) 青森県産業技術センター
 水産総合研究所

長崎～島根で確認。分布量は昨年より少なめ。

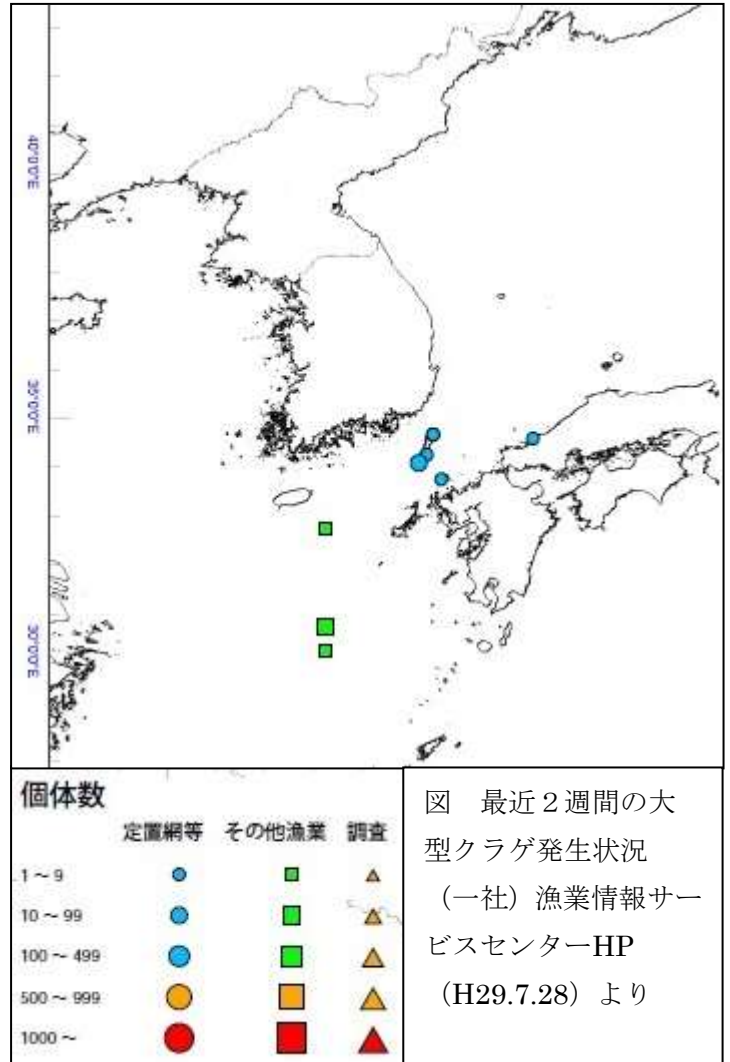
1 全国（日本西方）の出現状況

国立研究開発法人水産研究・教育機構の情報によると、平成29年7月11日に実施された国際フェリー（博多～釜山航路）による目視調査において、対馬海峡の西水道で、大型クラゲが確認されました。2個体が発見し、傘径は50～60cmで、平均密度は、0.0024個体/100m²でした。

昨年同期の結果（0.097個体/100m²と比較すると、かなり少ない結果となっています。

また、一般社団法人漁業情報サービスセンターの情報によると、平成29年7月5日に長崎県対馬市美津島町の小型定置網に1個体の大型クラゲ（傘径70cm）が入網したのを最初に、7月13日に島根県浜田、7月19日に山口県阿武町の定置網でもそれぞれ1個体の入網が確認されています。

分布量は少ないものの、東シナ海での移動経路が例年と少し異なっているとの情報もあることから、引き続き注意していく必要があります。



2 本県沿岸の出現状況

8月2日現在、本県沿岸では大型クラゲの出現が確認されていません。

※大型クラゲに関する最新情報が確認できますのでご活用ください。

<http://www.jafic.or.jp/kurage> ((一社) 漁業情報サービスセンター)

<http://www.fra.affrc.go.jp/kurage/> ((国研) 水産研究・教育機構)

<http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2599> ((地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所)

http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/suisan_kuragetodo.html (青森県水産情報)